

# 令和2年度 児童福祉部事業計画(案)

## 児童福祉部 幼保連携型認定こども園ポートピア

### 1. 運営・処遇方針等

「幼保連携型認定こども園管理規程」に基づき、保育教諭は子どもの安全を見守り、精神が安定して過ごせるよう愛情を注ぎ、適切な養護と教育のもと保育および教育を行う。また、子どもが意欲的に行動し、自主的にさまざまな活動に取り組み、心身共に豊かに成長するための環境を整える。

保護者との連携を大切にし、共に子どもを育てる喜びを分かち合える関係の構築を目指す。

### 2. 理念

二人同心会創立の精神にのっとり、「保護者と保育教諭が心をあわせて」子ども一人ひとりの心身の健やかな成長に向けて保育および教育活動を実施する。

### 3. 目標

- ・健康な身体の子どものに
- ・優しく思いやりのある子どものに
- ・生き生きと遊ぶ子どものに
- ・自己発揮できる子どものに
- ・自然を大切にする子どものに

### 4. めざす子ども像

- ・よく食べよく遊び心身共に健康な子ども
- ・異年齢との関わりを通して人と関わる力や社会性を備えた子ども
- ・小さな者への労りややさしさを自然に示せる子ども
- ・自分の考えを持ち自分で考えた事を表現できる子ども
- ・自然に大切さを知り、命を敬う素直な心、感謝の気持ちを持った子ども

### 5. 入所予定児童数(定員 210 名)

(4月1日受入予定児童数)

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
継続児	0	20	39	40	40	40	179
新入児	12	19		3	1	0	35
合計	12	39	39	43	41	40	214

待機児童解消のため定員の 15%~20%超過が認められており、年度途中で更に児童が措置されることが予定される。

### 6. 職員体制

正規職員保育教諭 22 名(園長含む・内新規採用者 4 名)・正規職員栄養士 4 名・正規職員事務員 1 名・常勤職員 4 名・パート職員 4 名

### 7. 保育の状況

#### (1) 保育・教育内容 行事(別表 1)

- ① 2 歳~5 歳の異年齢でグループを形成し、生活するなかで互いを認め合い協力しあいながら自分の役割を理解して自分で行動できる力を養う。
- ② 幼保連携型認定こども園教育・保育要領のなか示された「幼児期までに育ってほしい 10 の姿」および 3 法令「知識及び技能の基礎」「思考力・判断力・表現力等の基礎」「学びに向かう力・人間性」等を盛り込んだ保育計画を立て子どもの成長の指針とする。
- ③ 園外での活動を通して四季の自然に五感を通して親しみ環境教育に繋げていく。

④「英語で遊ぼう」3歳、4歳、5歳児対象に週2回実施

⑤「食育活動」として子どもが栽培した野菜を調理して味わう活動を行う。

#### (2)保護者との連携

家庭と園がそれぞれの役割を認め合い、お互いの理解と信頼の上に立って子どもの成長を喜び合うために次のような方法で連携に努める。

- ① 保護者全体に毎月、園だより、グループだより、献立表、食育だより、保健だよりを発行する。
- ② 個別の連絡には「スマイルノート」を活用する。
- ③ 行事の度にアンケートを取り保護者の意見を行事に反映させる。
- ④ 2歳～5歳は年1回個別懇談を持ち相互の様子を伝え合う。
- ⑤ 保護者が一同に会して交流する機会を設ける。

#### (3)延長保育時間と利用料

- ・30分延長保育 月額 2,500円
- ・60分延長保育 月額 4,500円

- ・標準時間内延長保育 月額 階層により決定される。
- ・日割り延長保育 30分ごとに500円徴収

#### (4)地域活動

- ・「子育て応援事業」  
週に2回、地域の未就園児を園に招いて様々な遊びを提供。(別表2)
- ・「一時保育とその利用料」  
年間受入数 非定型・緊急:利用料日額 2,400円 半日 1,200円  
リフレッシュ:利用料日額 3,600円 半日 1,800円
- ・高齢者施設3か所訪問、小中学生との交流、神戸女子大学キッズクッキングなど

#### 8. 職員及び園児の健康診断

健康診断:全園児:内科健診 年2回 歯科検診 年2回  
4・5歳児:眼科検診 年1回 耳鼻科検診 年1回

身体計測:月1回

尿検査:年1回

フッ素化物洗口を4～5歳児対象に実施

職員の健康診断:年1回(11月)

調理員及び乳児担当保育教諭対象:腸内感染菌検査 月1回  
(6月～10月の夏の期間は月2回)

#### 9. 安全対策と感染症予防

①毎月1日と15日を安全点検の日と定め、チェック項目に基づき各クラス及び公共の場の点検を実施。毎日消毒チェック表に記入を行う。

②乳児突然死症候群の死亡事故防止のため昼寝時に0歳10分、1歳は15分おきに子ども

の息確認を行う。神戸市の睡眠時の確認補助機器の補助50万円を利用し導入した。

③AEDの設置。

④食中毒拡大防止対策として嘔吐物処理セットを各クラスに備える。

セット内容(嘔吐物凝固剤、手袋、エプロン)

⑤危機管理委員会が定期的に事故記録・ヒヤリハット記録を集約しフィードバックして事故の予防に努める。また職員の危機意識を高めるための研修を企画する。

10.職員は2年に一度、消防士による小児救命救急講習を受ける。併せて警察署に依頼して不審者侵入時の対応術の指導を受ける。

11.災害訓練:毎月1回(別表3-1) 救急訓練:毎月1回(別表3-2)

12.個人情報守秘について徹底を図る。

13.会議・委員会・連絡会等(別表4)

#### 14. 職員研修

・個人別研修計画を立案し、全国社会福祉協議会・全国私立保育園連盟・神戸市市民福祉大学・神戸市私立保育園連盟主催の研修に積極的に派遣する。

#### 15. 人材育成の取り組み

- ① 新任研修を行い、社会人として保育教諭としての姿勢および危機管理や保護者対応などをマニュアルに沿って説明する。
- ② 年に1度、職員が必要な保育技術を身につけるために外部から講師を招くなどした園内職員研修を企画する。
- ③ 年に2回、8月と12月に各自が自己評価を行い、それを基に面接で課題を明確にし自己研鑽を促す。
- ④ 互いの保育・教育を見る「保育考課制度」を導入し全体の保育と教育の質の向上を図る。
- ⑤ 処遇改善Ⅱにかかるキャリアアップ研修を受講し職員組織の中でリーダーシップを発揮する。

#### 16. 園舎周辺に植えている「かいじかいぶき」が開園以来、一度も剪定されずフェンスを飛び越えて伸びているため一度、業者に剪定を頼みたい。(見積額 165,000円)

東側に位置する保育室が夏になると西日が強く差し込み冷房を入れていても部屋の温度が下がらない状況になっている。遮光カーテンに変えたり葦簀を立てかけて凌いでいるが通路になっており足を引っかけるとして危険という指摘が上がっている。そこでシェードを取り付けシーズンにより上げ下げできるようにしたい。(見積額 347,820円)

#### 17. 人材確保と次年度の採用に向けて

新卒者 3名(常盤短期大学生2名・夙川学院生1名)

過去に退職した職員の再度採用者1名 計4名

栄養士1名を採用する。

年度途中、0歳児増加に伴い非常勤職員を1~2名採用が必要であるためハローワーク及びパソナに登録している。

## 別表(1)

## 2020年度 行事計画

月	行事名	日程	保健関係	毎月定例
4	<u>入園・進級の集い</u> <u>クラス懇談会</u>	4/4(土)		※日程は月により変わる場合があります。
5	<u>げんきっこフェスタ</u>	5/23(土) 5/24(日)雨天の場合	内科検診 歯科検診	
6			尿検査	身長・体重計測: 10日前後
7	プールあそび	7/1(水) ～8/7(金)		お誕生日会: 20日前後
8				子育てひろば: 月・水・金 (地域の親子対象)
9	お年寄りと交流(4歳・5歳) (老人ホーム訪問) <u>保育参加</u>	未定 9/23(水)～ 10/2(金) 期間中、都合がつかない方はお知らせください。	歯科検診 (4・5歳)	お弁当の日: 第2木曜日 (7・8・9月は無し)
10	遠足 <u>保護者交流会・親子まつり</u>	10/8(木) 10/24(土)	耳鼻科検診 (4・5歳)	避難訓練:月1回 (1月は17日)
11			内科検診	毎月園便りに記載しておりますので必ず、目を通しましょう。 カレンダーに書き込むと忘れないですよ。
12	<u>わくわく発表会</u> 雪遊び六甲山(5歳) クリスマス会	12/5(土) 12/10(木) 12/24(木)		
1	卒園記念写真撮影(5歳)	1/22(金)	眼科検診 (4・5歳)	
2				
3	春の遠足 お別れ会 <u>卒園式(5歳)</u>	3/4(木) 3/9(火) 3/13(土)		
<p>・2歳～5歳は、保護者との個別懇談会を年1回実施 (4歳5歳—5月6月7月、3歳—9月10月、2歳—11月12月)</p> <p>・0歳～5歳は、クラス・グループ懇談を年1回実施(入園、進級の集い)</p> <p>・0歳～5歳は、保育参加の時にグループ懇談実施</p>				

注: ① \_\_\_\_\_ は、保護者も参加します。

② 地域や学校行事などにより、変更することがあります。

別表 (2)

## 2020 年度 子育てひろば計画

(地域の子育て応援事業) 午前10時30分~12時

月	活 動	環境構成及び援助	準備するもの
4月	・園庭で好きな遊具で遊ぶ	・いろいろな遊びが出来るように遊具を整える	砂場セット
5月	・園庭で好きな遊具で遊ぶ ・げんきっこフェスタに参加する	・いろいろな遊びが出来るように遊具を整える ・年齢を問わずに楽しめる運動遊びを設定する	運動遊具など 児童公園にて 9時~
6月	・母子講座 ・園庭や室内で体を動かして遊ぶ	・いろいろな遊びが出来るように遊具を整える	ホール 巧技台など
7月	・プール遊びをする	・2歳児用プールと乳児用プールに水を入れ用意する	乳児用プール プール用玩具
8月	・プール遊びをする ・水鉄砲やシャボン玉などで遊ぶ	・2歳児用プールと乳児用プールに水を入れ用意する	乳児用プール プール用玩具 水遊び用玩具
9月	・ホールで遊ぶ ・ベビーマッサージ	・パネルシアターや大型絵本を用意する	大型絵本など
10月	・親子まつり ・園庭であそぶ	・年齢を問わずに楽しめる運動遊びを設定する ・いろいろな遊びが出来るように遊具を整える	お菓子 参加券 運動遊具など
11月	・親子講座 ・給食を試食する ・自然物を使って遊ぶ	・10名定員で保育園の食事を試食してもらう (1食300円が必要です。) ・どんぐりやまつぼっくりなどを分別しておいておく。	どんぐりや まつぼっくり
12月	・クリスマス会に参加する ・楽器遊びを楽しむ	・サンタクロスとふれあったり、プレゼントをもらったりして楽しく参加してもらう ・いろいろな楽器に触れられるよう用意しておく	ホール 10時~ プレゼント 楽器
1月	・ホールでサーキット遊びなどを楽しむ	・ホールにいろいろな遊びコーナーを設置する	巧技台など
2月	・豆まきに参加する ・ホールでサーキット遊びなどを楽しむ	・日本の伝統行事に親子で参加してもらう ・ホールにいろいろな遊びコーナーを設置する	10時~ 巧技台など
3月	・園庭で運動遊具などを使って遊ぶ	・いろいろな遊びが楽しめるよう、遊具を整える	ステップ台など

\* 毎週水・金 雨天でも行います。(7時現在で警報が発生した場合は中止)

\* 予約が必要な企画があります

別表 (3-1)

## 2020年度 防災訓練計画

非常ベルの鳴らし方・通報訓練を毎月行う 実施日抜き打ちで(保育者が判断して避難・誘導させる) 連携の強化を図る。

月	設定	保育士の訓練内容	子どもの活動	時間	避難場所
4月	総合訓練 (火災・地震)	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難経路や役割を確認する</li> <li>消火器の設置場所の確認と消火訓練をする</li> <li>職員も防災頭巾を着用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常ベル・放送を聞く</li> <li>防災頭巾を正しくかぶる(クラス)</li> <li>子どもと一緒に避難経路を確認する。</li> </ul>	午前	ホールで 話を聞く 3～5歳
5月	火災発生(調理室) 消防の方の話を聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火訓練を行い、消火栓の使い方を確認する。</li> <li>初期消火の重要性を確認する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非常ベルを聞いて避難する</li> <li>消防士の方の話を聞く</li> </ul>	午前	児童公園
6月	防災について学ぶ 消火訓練	教材を用いたりクイズをとりいれるなどして地震や火事の際にどう行動すればよいか知識を統一する。	ビデオを視聴したりクイズに参加しながら地震や火災怖さや避難の仕方を知る。	午前	ホール
7月	不審者乱入対応 (危険物所持の疑い)  消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>不審者乱入を確認した職員は大声や笛、モバイルなどで全員に状況を知らせ避難を促す。</li> <li>児童を安全な場所に避難させ施設して落ち着かせる。</li> <li>手分けして警察に連絡。刺すまたを持って対応する。</li> <li>その時の状況に応じた安全行動をとる。</li> <li>消火訓練を行う</li> </ul>	担任の指示に従い現在いる場所から安全な場所に移動し静かにする。	午前	園庭 保育室
8月	総合訓練 (放送設備不能) 地震・火災・余震	<ul style="list-style-type: none"> <li>いま何をして、どう動くべきか即座に判断し児童の安全を第一に考えた避難誘導を行う。</li> <li>児童の安全を確認した後、非常食を持ち出す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の指示に従い行動する。</li> <li>揺れがおさまったら靴をはき、防災頭巾を着用する。保育士も防災頭巾を着用する。</li> </ul>	抜き打ち	9月1日実施 小学校前
9月	地震発生訓練 (放送設備不可) 職員による防災行動 確認と消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の避難終了後の職員の役割確認。担当職員が不在の場合もあるため誰が担うのかなど連携を図る。</li> <li>園舎および周辺の火災消火に当たる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育士の指示に従い安全な場所まで避難する。</li> <li>「おはしも」を守って避難する。</li> </ul>	午前	児童公園
10月	土曜日の火災訓練 消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>通常とは違う保育体制で指揮系統も不在のなか子ども安全に避難させる。</li> <li>火元の確認及び避難指示の発令、消火活動、安全確認など声を掛け合って役割を果たす。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>慌てずに防災頭巾をかぶり落ち着いて待つ。</li> <li>避難時は年少児と一緒に担任の指示に従う。</li> </ul>	抜き打ち	園庭
11月	園舎付近の不審者への対応	園舎を覗き込んだり写真を撮るなどの行為をしている人物に対して刺激を与えないよう2人体制で声をかける。			園舎周り
12月	火災発生訓練 (手薄な時間帯想定) 消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>避難後の人数確認を速やかに行う。</li> <li>誰が降園したか残っているかのチェックを行う。</li> <li>連絡訓練を行う。</li> </ul>	担任がいなくてもパニックにならず落ち着いて行動する。年長児は年少児をリードをする。	夕方	児童公園
1月	総合訓練(1月17日) シェイクアウト訓練 消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>全市の訓練に参加する。(Jアラート)</li> <li>避難経路の東非常口は外壁崩壊で通行不可と設定する</li> </ul>	揺れがおさまったら、防災頭巾を正しくかぶり、小学校に避難する	午前	小学校前
2月	不審者から自分の身を守る方法を伝える 消火訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>外で危ない状況になった時に身を守る方法を分かりやすく伝える(4・5歳)</li> <li>子ども110番のマークがある家や店について知らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>視聴覚教材や職員劇などで不審者がいた場合の対処法を学ぶ。</li> <li>子ども自身も自分の身を守る方法を知る。たすけて！大声練習など</li> </ul>	午前	ホールで話を聞く (4・5歳)
3月	まとめ 消火訓練	未定(係りが決める)	未定(係りが決める)		

火災・地震問わず防災頭巾着用。職員も防災頭巾を携帯する

## 2020年度 救急訓練 年間計画表

月	訓練の種類	想定場所	ねらい	担当
4月	睡眠時の呼吸停止(0歳児)	ばんび	事故発生時の速やかな心肺蘇生・消防署への連絡など役割分担および連絡について確認する	
5月	誤食(乳児)	あひる	誤食発生時の症状の把握および投薬・連絡等の役割について確認する。	
6月	熱中症	園庭	救護にあたる職員と他の子どもの見守りなど職員との連携を図り迅速に対応する。	
7月 8月	水の事故・溺れる(乳児) 水の事故・溺れる(幼児)	乳児プール 幼児プール	心肺蘇生法を実施しながら周囲にいる職員と連携を取り、消防への通報手順等を確認する。	
9月	熱性けいれん	該当児がいる クラス	熱性けいれんの症状を見極めできせつな処置を施す。	
10月	誤飲	ばんび	異物を喉に詰めた時の処置について職員間で周知する。	
11月	怪我 ・遊具等からの落下 ・打撲 ・裂傷 ・骨折疑い	園庭 保育室	怪我をした子どもに応急手当を施しながら他の子どもの見守りなど声を掛けて行い様子を見る・救急搬送するか判断する。	
12月	睡眠時の呼吸停止(1歳児)	りす	事故発生時の速やかな心肺蘇生・消防署への連絡など役割分担および連絡について確認する	
1月	誤食(幼児)	グループ	誤食発生時の連絡・投薬等の役割について確認する。	
2月	鼻・耳等への異物	グループ	異物を確認し取り除けるか受診が必要かを判断する。	
3月	復習訓練	未定	年間を通して再度必要と思う訓練を行う。	

訓練後には様々な危険に対して園児に話をしたり園内外の安全な環境への見直しを行う。

別表 (4)

## 2020年度 児童福祉部 会議・連絡会 年間計画

月	会議・連絡会名	月	会議・連絡会名
4	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・英語教室連絡会 延長、特例会議 げんきっこフェスタ連絡会・	10	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・英語教室連絡会 延長、特例会議・わくわく発表会連絡会 一時保育会議
5	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議 一時保育会議・危機管理委員会 保育教育要領検討会議	11	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・クリスマス会連絡会 わくわく発表会連絡会 危機管理委員会 六甲雪あそび会議
6	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議 プールあそび連絡会	12	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・卒園式連絡会 わくわく発表会反省会
7	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議	1	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・ 一時保育会議・危機管理委員会
8	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・一時保育会議 親子まつり連絡会	2	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・卒園、お別れ会連絡会 遠足連絡会
9	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・お年寄りと交流連絡会 遠足連絡会 危機管理委員会	3	職員会議・食育会議 乳児担当会議(0.1歳会議) 異年齢会議(2・3.4.5歳) リーダー会議・お別れ遠足連絡会 卒園、お別れ会反省会 危機管理委員会



別表 (5)

## 改修計画

開園 38 年目を迎え、これまでも老朽化により改修工事を行ってきました。今後も建て替えを見据えた修繕積立を計画的に行っていきたいと考えています。

修繕計画項目	修繕周期	修繕予定年度	工事費	施行年度	備考
1階0歳保育室の一部スペースおよび2階チュリップ・タンポポの床暖房入れ替え・沐浴室改修など	床暖房 13年～15年	H28年	2,165,400円	0歳床・沐浴室 (S57年竣工時) 2階保育室床 (H13年) H28年済	0歳児床暖房及び沐浴室のユニット入れ替えなど 2階保育室2部屋床暖房
本館外壁改修工事 附属舎外壁改修工事 外部周り鉄部塗り替え 外部周り木部塗り替え 開放廊下・パルコニー	9年～15年 塗床10年～15年 3年～6年 貼床16年～21年	H31年4月  2021年～2023年	39,000,000円  1,900,000円  3,630,000円	(S57年竣工)・ (R1.11年施行)  (R1.11年施行)  (H18・20年施行) (H19・20・24年施行)	旧館外壁改修工事 拡張改修工事  附属舎外壁改修工事 鉄製部分 フェンス・通用門など 木製部分 掲示版コーナー・ウッドデッキなど
園庭日よけ取り換え	約10年	2024年～		H26年設置	
電気設備 放送設備 冷暖房など 地震察知機器	10年～15年		2,052,000円	H13年 新しく設置済 H30年以降随時実施 H29年放送設備済	徐々にLEDに移行  15年以上の機械に関して取り替えていく
厨房器具など設備	10年～15年	H31年3月	3,820,000円	H31年3月済	冷凍庫3台 コンベクション
リフト				H12年設置	
消防設備 非常用発電機 消防用ポンプ 消火栓ホース交換 火災報知設備更新 非常口表示				随時取り替え中	
衛生設備 トイレ 配管他			3,900,000円	H20年 H26年 H31年3月	トイレラインシステム化 配管の一部洗管 1階トイレ改修
2階5歳保育室(テンウムシ) 1階0歳保育室(ハンビ)		R4年		H13年増築	保育室、沐浴室、トイレなど
ランチルーム・厨房		R6年		H15年改築	床暖房